第五篇　神は人に統治権を与えて、敵を従わせ、地を回復し、ご自身の権威を行使する

Ⅰ　神が人を創造した二重の目的とは：神を表現し（命の面）、神を代行すること（行政の面）です。

神が団体の人を創造したのは、ご自身を表現させるためだけではなく、
万物に対する統治権を持たせること によってご自身を代行させるためでもありました　/創 1:26, 28

Ⅱ～Ⅳ：神が人に統治権を与えた目的

Ⅱ　消極的な面において、神が人に統治権を与えた目的は、神の敵サタンを従わせるためです

神が人に統治権を与えた目的は、神に敵対して反逆した、神の敵であるサタンを従わせることです　/創1:26,28

A　這うものはサタンを予表し：地を這うもの這うもの、サタン、蛇、彼の天使を予表し、またサタンに従っている悪鬼も予表しています　/創3:1,14,啓12：4,7,9

B　神と激しく戦い　：創世記第 1 章 28 節の「従わせ」ることが暗示しているのは、地上において、神と彼の敵であるサタンとの間で激しい戦いが起こっているということです。地を得る者が、勝利を得ます。

C　神の敵となりました　：神には問題があり、この問題は天使長サタンです。 彼は神に敵対して宇宙において、また特に地上において反逆し、彼の敵となりました。　/イザヤ14:12-14. エゼ28:12-18

1　敵は這うものの中に隠れた　：創世記第 3 章 1 節によれば、神の敵であるサタンは、地上で這うものの一つである蛇の中に自分自身を隠しました。

2　神は人に権威を与えて　：神はご自身の敵を従わせてご自身の問題を解決するために、人に権威を与え、神によって創造された万物を支配させました /創1:26

3　地を支配し回復させる　：人は特に地を支配し、さらには地を従わせなければなりません。なぜなら、地は神の反逆した敵によって強奪されているからです /28節

4　神の王国をもたらすため　：神は人がすべての這うものに対してご自身の権威を行使することを必要とし、また神は人が反逆的な地を従わせ、征服することを必要としています。それは、神がご自身の王国のために地を回復するためです　/マタイ6:9-10

D　人を創造し敵を対処させる：神は人を用いて、ご自身の敵を対処させることを願っており、この目的のために人を創造しました。神はご自身の被造物である「人」が、ご自身の堕落 した被造物である「サタン」を対処することを願っています　/創1:28

第五篇（続き）

Ⅲ　積極的な面において、神が人に統治権を与えた目的は、地を回復するためです

神が人に統治権を与えた目的は、地を回復することです　/創1:28

A　人が創造されたのは、神がこの地を回復するためです：神は、ご自身のために地を回復するという目的をもって人を創造しました　/26節

1　神の為に地を治めます：人が神によって創造されたのは、神のために地を治め、それを従わせ、征服して、それによって地を回復するためです　/26, 28節

2　神に地を得させます　：神は地を再び得ることを願っています。地は極めて重要な場所となりました
すなわち、サタンが保持するとを願う場所、また神が再び得ることを願う場所となりました

3　全地に増え満ちる　：人は生み、増え、地に満ちて、地を従わせるように命じられています　/28節

B　主の聖なる御名を全地で卓越したものとならせる：主の御名は地で聖とされ、全地において卓越していなければなりません　/マタイ 6:9-10. 詩 8:1, 9

Ⅳ　究極的な面において、神が人に統治権を与えた目的は、地に対して神の権威を行使するためです

――すなわち、神の王国を地上にもたらし、神のみこころが地で行なわれ、神の栄光が地で現れるようにすることです

神が人に統治権を与えた目的は、地に対して神の権威を行使し、
神の王国が地に来て、神のみこころが地で行なわれ、神の栄光が地で現されることです　/マタイ6:10,13後半

A　神の王国を地上にもたらします（子と関係がある）：私達は神の権威を行使して、神の王国が地に来るようにする必要があります　/マタイ6:10

1　王国の実際：真の召会は、この時代における神の王国です　/マタイ16:18-19. ローマ14:17

2　王国の実現：召会は王国をもたらします。召会の働きは神の王国をもたらすことです　/マタイ6:10. 12:28-29. 啓12:10

・召会が生み出されたのは、王国をもたらすためです。ですから、召会は権威をもって祈り、神の王国をもたらすべきです　/マタイ16:18-19. 18:17-18. 啓11:15

B　神のみこころが地で行なわれます（霊と関係がある）：私達は神の権威を行使して、神のみこころが 地で行なわれるようにする必要があります　/マタイ6:10

1　万物は神のみこころのゆえに創造された：神は定められた御旨を持つ神であり、ご自身の喜びのみこころを持っており、自身のみこころのゆえに万物を創造しました
それは、彼がご自身の定められた御旨を完成し、成就するためです　/啓4:11,エペソ3:9~11,コロサイ1:9

2　王国は神のみこころである：王国は絶対的に神のみこころの事柄であり、完全に神のみこころを成就します。事実上、王国は神のみこころです　/マタイ6:10

3　神の王国を地にもたらす：私達は御父のみこころが天で行なわれているように、地でも行なわれるように祈って、神の王国を地にもたらす必要があります　/マタイ6:10

C　神の栄光が地で現されます（父と関係がある）:私達は神の権威を行使して、神の栄光が地で現されるようにする必要があります　/マタイ6:13

1　栄光は表現された神　：神は栄光の神です。栄光は神の表現であり、表現された神です　/使徒7:2. エペソ1:17. 啓21:10-11

2　神の王国は表現の領域：神の王国は、神がご自身の力を行使する領域です。それは、彼がご自身の栄光を現すことができるためです　/マタイ 6:10, 13